

【米田主宰の俳句】

夕焼雲

米田規子

朝のストレッチ蜘蛛の囿の光かな
ぐらぐらの湯にパスタ投入夏の空
こころざしまっすぐありて緋のダリア
煮炊きしていのちをつなぎ夕焼雲
夏菊の束のカラフル母恋し
吾をしのぐ草の勢い八月尽
暑氣中り脳の怠慢ゆるしおく
俳人とやペン走らせる音涼し
どかと残暑ポークソテーに黒胡椒
海は秋たった一人のはらからよ